

2

現金預金

目標解答時間：1回目 20分 2回目 10分

目標解答数：1回目 7問 2回目 10問

A = 基本 B = 標準 C = 応用

次の独立した各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は下記の語群から適当と思われるものを選び答えなさい。ただし、(8)~(9)は口座種別と銀行名を組み合わせた勘定科目を使用して解答すること。

<語群>

現金	当座預金	普通預金	普通預金 A 銀行	普通預金 B 銀行
小口現金	売掛金	定期預金 A 銀行	仮払消費税	買掛金
仮受消費税	売上	受取利息	仕入	旅費交通費
通信費	水道光熱費	支払手数料	消耗品費	支払利息

- (1) 得意先に商品 ¥45,000 を売り渡し、代金は小切手を受け取った。 A
- (2) 得意先から売掛代金として、小切手 ¥40,000 を受け取り、ただちに当座預金とした。 A
- (3) 得意先から売掛代金として、普通為替証書 ¥10,000 を受け取った。 A
- (4) 取引先から商品 ¥60,000 を仕入れ、代金は当店振出しの小切手を振り出して支払った。なお、当座預金残高は ¥40,000 であったが借越限度額 ¥500,000 の契約を結んでいる。 A
- (5) 得意先から売掛金 ¥30,000 を回収し、代金として、当社が以前に振り出していた小切手で回収した。
B
- (6) 現金 ¥300,000 を小切手を振り出して引き出した。 A
- (7) 現金 ¥145,000 を当座預金に預け入れた。 A
- (8) A 銀行の普通預金口座を開設し、現金 ¥3,000,000 を預け入れた。また、口座開設と同時に当座借越契約（限度額 ¥1,000,000）を締結し、その担保として開設した普通預金口座から ¥1,200,000 を A 銀行の定期預金に預け入れた。 B
- (9) A 銀行の普通預金口座から B 銀行の普通預金口座へ ¥40,000 を振込みにより移動した。また、振込手数料として ¥200 が引き落とされた。 B
- (10) インプレスト・システムを採用している当店の小口現金係から、次のとおり報告を受け、ただちに小切手を振り出して補給した。ただし、当社は小口現金勘定を用いる方法で処理をしている。 B
郵便切手 ¥3,500 ノート・ボールペン ¥2,100 ガス代 ¥4,400

2

現金預金

解答用紙

	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				
(6)				
(7)				
(8)				
(9)				
(10)				

2

現金預金

解答

	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)	現金	45,000	売上	45,000
(2)	当座預金	40,000	売掛金	40,000
(3)	現金	10,000	売掛金	10,000
(4)	仕入	60,000	当座預金	60,000
(5)	当座預金	30,000	売掛金	30,000
(6)	現金	300,000	当座預金	300,000
(7)	当座預金	145,000	現金	145,000
(8)	普通預金 A 銀行	3,000,000	現金	3,000,000
	定期預金 A 銀行	1,200,000	普通預金 A 銀行	1,200,000
(9)	普通預金 B 銀行 支払手数料	40,000 200	普通預金 A 銀行	40,200
(10)	通信費	3,500	小口現金	10,000
	消耗品費	2,100		
	水道光熱費	4,400		
	小口現金	10,000	当座預金	10,000